



インフォ・マート

Info Mart

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <https://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.112

劇団四季

The Bridge ～歌の架け橋～ ▶ P1



撮影：荒井健

所沢ミューズ シネマ・セレクション

世界が注目する日本映画たち ▶ P3

津軽三味線 あべや ▶ P5

1度は聴いたことがある名曲の数々

『アラジン』や『リトルマーメイド』、『キャッツ』などの人気ナンバーから、最新オリジナルミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』まで多彩な楽曲がずらりと並びます。ここではその一部をご紹介します。

『アラジン』:新しい世界 —ア ホール ニューワールド

王女であるがゆえに自由がないと嘆くジャスミンを、「僕を信じて」と自由な空の旅へ誘うアラジン。2人で魔法の“じゅうたん”で、夢のひとつへ。

『ライオンキング』:サークル・オブ・ライフ

「プライドランド」を舞台に、サバンナの動物たちが生き生きと躍動する『ライオンキング』。作品のテーマ「生命の連環」を謳ったこのナンバーから『ライオンキング』は幕を開けます。呪術師のヒヒ・ラフィキのズールー語によるアカペラとともに、広大な地平線にまぶしい太陽が昇ると、その瞬間、舞台そして客席までもが輝くサバンナの大地へと姿を変えていきます。

『リトルマーメイド』:パート・オブ・ユア・ワールド

『リトルマーメイド』の作曲を担ったのは、ディズニー作品には欠かせない巨匠アラン・メンケン。主人公アリエルが陸での生活を夢見て歌うナンバー。未知の世界へ勇気を持って進んでいくアリエルの姿は必見です。

『コーラスライン』:ワン(フィナーレ)

ミュージカルに興味を持ち始めると、必ず耳にする作品があります。それが『コーラスライン』！1本の白いラインが引かれただけの舞台。そこで赤裸々に描き出される、ショー・ビジネスの世界に生きる若者たちの等身大のドラマです。作品のフィナーレ「ワン」の一条乱れぬ歌声とダンスは圧巻です。



劇団四季 The Bridge ~歌の架け橋~

2021年 5月15日(土) 12:15開場 13:00開演 マーキーホール
料金◆S席:¥9,900 A席:¥6,600 B席:¥3,300

※3歳から有料(2歳以下のご入場はご遠慮ください)
※新型コロナウイルスの感染状況により公演中止の可能性がございます。
最新情報は所沢ミュージズの公式ホームページでご確認ください。



劇団四季

劇団四季
ザ・ブリッジ

The Bridge

~歌の架け橋~

2021年、創立68周年を迎える劇団四季。

お客様と感動を分かち合える喜びを胸に、劇団四季が持てる力のすべてを尽くして、歌って踊って語る圧巻のエンターテインメント。
伝統と革新、日本演劇の新たな地点を目指す、希望に溢れた作品をぜひお見逃しなく。

劇団内外の力を結集

クリエイティブスタッフには、構成・台本の高橋知伽江さんや照明デザイナーの沢田祐二さんなど、複数分野において演劇界でご活躍されている劇団OB、OGをお迎えしています。
今作品で初めて演出を務める荒木美保をはじめ、振付、照明デザイナー、コスチュームデザイナーは劇団からもメンバーが参加。劇団内外の力を結集して創作に臨んでいます。

新型コロナ渦で苦しみながら...

2020年4月の緊急事態宣言時、俳優たちは稽古場にも行けず自宅待機を余儀なくされてしまいました。劇場が閉鎖され舞台に立つことができないうち、これまでにない経験は、「劇場人」として生きる決意を強くさせました。そして公演が再開したいま、舞台へ解き放たれた俳優たちは「舞台に立つことができる喜び」、「お客様と同じ時間を共有することができる幸福」をかみしめ、持てる力のすべてを爆発させ、未だかつてないほどの圧巻のステージをお届けします。

劇団四季の新作ショー！ 『The Bridge』歌の架け橋

2020年7月に開場予定だった劇団四季の新劇場、JRB東日本四季劇場「春」が、新型コロナウイルス感染症の影響により2021年1月に開場されました。そのこけら落とし作品として、劇団のレパトリーから選りすぐりの名曲を再構成したショーが「劇団四季 The Bridge」初演プログラムに掲載された「ハングリー・キャッツ」を劇中で印象的に使用することで、挑戦者として歩み始めた劇団四季の原点が表現されています。観劇の前に詩を一度読むと作品をより一層楽しむことができるでしょう。



劇団四季HP
「ハングリー・キャッツ」



世界が注目する

日本映画たち

Interview

19回目を迎える「シネマ・セレクション」——誰かを想う気持ちが詰まった名作が集まりました。映画賞を席巻する「スパイの妻(劇場版)」の黒沢清監督にお話を伺いました。

4月17日(土) 17:40 上映

祝ウエネテア国際映画祭 監督賞 銀獅子賞受賞
「スパイの妻(劇場版)」

教えた子たちのオリジナル脚本で
臨んだ初の歴史ドラマ

ある日、東京芸大で教えた野原位から連絡が入り、「神戸で映画を撮る気はないか」とオファーがありました。彼は以前神戸で撮影した『ハッピーアワー』に関わっていて、声をかけてくれたんです。数ヶ月後、同じく芸大で教えた濱口竜介と共に提出してきたのが『スパイの妻』と題した脚本でした。



物語の舞台となる室内はすべて本物なので、大変見ごたえがあると思います。とりわけ夫婦の住む神戸グッゲンハイム邸は、手に馴染んだ生活感のある洒落た神戸の西洋館で、このような建造物はおそらく日本にこれ一軒だけでしょう。ここをロケ場所として使わせていただいたのは、まさにラッキーでした。



© 2020 NHK, NEP, Incline, C&I

「シネマ・セレクション」の魅力

これまでに何度か参加していますが、「クロウト好みの凝ったセレクトだなあ」と毎回感銘を受けております。東京からの距離感もちょうどよく、中心ではない少しはみ出した場所こそ、何か新しいものが生まれる拠点なのだという説にかにもびたりと当てはまっていて、参加する度にワクワクする胸騒ぎを感じます。実は東京で映画を撮るとき、中心部で撮影することはほとんどなく、大抵は周辺部でのロケとなります。『散歩する侵略者』の夫婦の家は所沢でしたし、『クロービー』の大学も『予兆』の病院もこの近辺でした。つまり、ここいらへんは多くの日本映画がまさに生み出されている実際の場所でもあって、現代日本映画の誕生と完成を同時に支えている、そんな重責をこの映画祭は案外担っているのです。

イの妻』の脚本でした。一読してあまりの面白さに舌を巻いたのですが、時代ものには当然予算もかかり、実現させるのは大変難しいことが予想されました。しかし、その後NHKなども参入してあれよあれよと言う間にTVドラマの企画としてスタートしました。

戦時下のリアリティを追求

戦時下の日常を舞台にした娯楽映画は日本ではほとんど作られたことがなく、初めての試みをどういう作戦で乗り越えるかというのが、まず僕に与えられた課題でした。戦争という極めて重いテーマが中心に据えられていると同時に、サスペンスやメロドラマといった娯楽映画の構造も持ち合わせているので、正反対のベクトルが打ち消し合わず両立することに一番神経を使いました。時代のリアリティを表現するために様々な試行錯誤がありましたが、一番参考になったのはやはり当時作られた映画です。俳優の衣装や髪型、そして立

ち居振る舞い、せりふ回しなど、多くは昔の映画を規範としています。

蒼井×高橋×東出

俳優の演技は、いつも僕の予想をはるかに超えます。今回は、例えば蒼井優さんの「卑怯です、そんな言い方」というせりふの切迫感、高橋一生さんの「僕はコスモポリタンだ」の冷静沈着ぶり、東出昌大さんが最後に「よし見よう」と椅子に腰かけたときの虚無、いずれもこちらが指示したわけではなく、俳優たちが独自に生み出した表現です。



本作ではコスチューム・プレイの楽しさを大画面で体験していただければ、それだけでも充分満足していただけるのではないのでしょうか。主要なキャストたちの衣装は、当時の古着が使えなくても、選りすぐった生地をこれから採寸してすべて手作りしました。これは大変な贅沢で、ちよつとした見どころです。

贅沢なコスチュームと魅力溢れる洋館

4.16 金

13:00-『なぜ君は総理大臣になれないのか』

(バリアフリー上映)日本語字幕付き

キネマ旬報ベスト・テン文化映画第一位。小川淳也議員を立候補時から17年追ひ、別世界と感じがちな“政治家”をリアルに伝える。小川氏と家族の誠実さ、「選挙」というシステムやタイトルに込められた想いに涙する。

●大島新監督 来場予定

誰もが出馬を止めようとしている頃から小川議員に興味を持った経緯や、撮影のエピソード、そしてプロデュース作品『ぼけますから、よろしくお願ひします』『ムヒカ世界で一番貧しい大統領から日本人へ』などについてもお話しできます。



© ネットゲン

4.17 土

10:30-『カレーライスを一から作る』

(バリアフリー上映)日本語字幕付き

所沢市と「文化芸術における連携・協力協定」を結ぶ武蔵野美術大学においてグレート・ジャーニーで知られる探検家・関野吉晴氏課外ゼミの記録。米と野菜と肉と調味料と食器、必要なものを自分たちで作る! 食べる!

●前田亜紀監督 来場予定

テレビドキュメンタリーで活躍する前田監督の初長編映画が本作。特別企画として、関野吉晴氏と前田監督の対談が実現。9カ月間かけて出来上がるカレーはどんな味? 生きること、食べること、尽きない対話を楽しみます!



© ネットゲン

特別対談 前田亜紀監督 × 関野吉晴 武蔵野美術大学名誉教授

4.18 日

12:00-『プリズン・サークル』

(バリアフリー上映)日本語字幕付き

「島根あさひ社会復帰促進センター」で取り組まれているTC(回復共同体)プログラムを記録。受刑者同士の対話をベースに、自身の過去と向き合い更生に繋げるTCは、私たちの日常に導入したい素晴らしい知恵。

●坂上香監督 来場予定

米国の受刑者などの取材を続けてきた監督。本作は日本初の刑務所内の長期撮影であり、取材許可まで6年、撮影に2年を要した。TCを通して新たな価値観や生き方を身につけていく姿を描き出す。文化庁映画賞受賞



© 2019 Kaori Sakagami

16:45-『糸』

(バリアフリー上映)日本語字幕付き

中島みゆきの名曲「糸」と「ファイト」が繰り返し流れるなか、菅田将暉と小松菜奈演じる運命のふたりの30年を、全員主役級の超豪華な俳優陣によって描き、現在では稀有なメロドラマの王道を堂々と進む傑作!

●瀬々敬久監督 来場予定

寓意溢れるピンク映画でデビューし、本作や『8年越しの花嫁 奇跡の実話』など大型商業映画、『64-ロクヨン-』など硬派な話題作を監督しつつ『ヘヴンズストーリー』『菊とギロチン』と独自の自主映画を発表し続ける巨匠。



© 2020 映画『糸』製作委員会

14:00-『37セカンズ』

(バリアフリー上映)日本語字幕付き

ベルリン国際映画祭史上初の二冠(パノラマ観客賞&国際アートシネマ監督賞)も納得の魅力作。車椅子生活のヒロイン・ユマが母の強い庇護を離れ世界に飛び出す過程で出会う人たちの、いきいきとした自由な空気!

●HIKARI監督(ゲスト後日発表)

本作が初長編監督作品であることが信じられない驚異の新人。すでにハリウッドで注目を集め活躍中ですが、国内でもプロデューサーが「一緒に仕事がしたい!」新人監督を選ぶ「新藤兼人賞」金賞を受賞。その未来は輝く!



© 37Seconds filmpartners

17:40-『スパイの妻』 ●黒沢清監督 来場予定

16:00-『風の電話』

(バリアフリー上映)日本語字幕付き

ベルリン国際映画祭・国際審査員特別表彰の本作は、東日本大震災で被災した少女が、避難した広島から実在する「風の電話」まで旅するロード・ムービー。台本なしで自分の言葉と肉體で映画を編む俳優陣の見事に唸る。

●諏訪敦彦監督 来場予定

フランスでの映画製作を続けてきた監督の約20年ぶりの日本映画。広島出身の監督らしく、主人公・ハルを広島の水害の爪痕に立たせ、東日本大震災追悼の祈りを普遍的な祈りとして風の電話へと導いていく展開が見事。



© 2020 映画『風の電話』製作委員会

所沢ミュージズ シネマ・セレクション ~世界が注目する日本映画たち Part 19~

2021年4月16日(金)~18日(日) 料金:全席指定(各回)1,000円 好評発売中

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※新型コロナウイルスの感染状況により公演中止の可能性がございます。最新情報は所沢ミュージズの公式ホームページでご確認ください。



全作品、上映後に
トークショーを
予定しています

あべや

Abeya



2014年ハイチにて。海外公演にも精力的に取り組んでいる



YouTubeやFacebook, Twitterで親しみやすい一面も発信。ファンを喜ばせている



阿部銀三郎

阿部金三郎



愛用の撥(ばち)と駒(こま)。いまは亡き父の手作り



幼稚園の頃の金三郎。すでに民謡酒場の舞台に立っていた



2012年に行ったアメリカ西海岸ツアー。父と銀三郎の思い出深い1枚



三味線を始めて1年くらいの頃の銀三郎。野球少年でもあった

2021年は、すべてに全力で。

日本民俗音楽界を牽引する若きトップランナーが集結した『あべや』。その中心人物阿部金三郎・銀三郎が語る、舞台への熱い想いは。

◆ 幼少期、民謡との出会い

金 家族が民謡一家で、父と母の舞台にはよく行っていました。当時は民謡酒場が流行っていて、幼稚園に通う私も週末になると舞台上に立って太鼓を叩いたり歌ったりしていました。

銀 両親が海外公演で1カ月いない、ということもありましたが、民謡があるだけで、一般家庭と同じでした。私自身は野球少年で、親が民謡をやっていたらなければこの世界には入っていなかったと思います。影響しか受けていないですね(笑)。

◆ 師匠である父との思い出

金 最近お弟子さんをとるようになり、「教え方が父に似ている」と気づきました。実は、三味線の撥も駒も小道具から衣装まですべて父の手作りでした。4年前に他界し、いまとなつてはすべてが大切な思い出です。

銀 私も最近、自分の行動が「父と同じだ」と思うことがあります。とにかく現場の人と一緒に演奏しながら、見ている人を楽しませることを教えてもらいました。アメリカ西海岸のツアーが一番の思い出です。

◆ 津軽三味線への憧れから、その道へ

金 幼い頃から仮面ライダーを見るような感覚で津軽三味線奏者を「かっこいい」と思

◆ 全国大会優勝の思い出

金 全国大会で優勝したとき、自分としては演奏にまったく納得いかず、すごく悔しくて会場そばの日比谷公園のベンチでしばらく動けなかったんです。自分の感想と審査結果がまったく違って、不思議な1日だったと記憶しています。

銀 私は初めて出場した最高部門で準優勝しました(優勝は兄)。そこから準優勝が5回続き、その翌年にやっと優勝しました。いまでもずっとステージではネタとして言い続けています(笑)。

◆ オリジナルCD「NERO」でデビュー 海外公演など活動の幅が広がる

金 CDデビュー後は、国内だけでなく海外でも活動しました。特に印象深かったのは、アラブ首長国連邦の女子大で、絶対にお客さん(女学生)と目を合わせないでください、と言われ、その後、楽屋に学生が訪ねてきたとき。焦りましたね(笑)。

銀 どの国も印象深いですが、アフリカのカメルーンにある田舎の小学校に行った際、お礼にソーラン節を踊ってくれたことが忘れられません。これからも海外公演はたくさんやっていきたいです。

◆ 5月のミュージズ公演は5名編成 若き才能がぶつかり合う

銀 いま人々がエンターテインメントを求めていることに変わりはないと思います。今年からの新しい演目もあるので、みんな気

っていました。中学2年で全国大会に出場し、同世代のライバルに出会い、15歳で民謡の店「浅草追分」(当時は「吉田兄弟」)の兄である良一郎さんが出演していた(で働き始め、20歳で創作和太鼓集団「鬼太鼓座」のツアーに参加させていた)とき、これに負けない舞台を作りたいと思ったことも大きなきっかけです。

銀 産まれる前から津軽三味線を聴いていたので、志した理由はどう答えたらよいかわからないんですが、兄が全国大会に出始めて結果が出ていたことや、「吉田兄弟」の知名度が全国的に高まっていて、津軽三味線が多くの人に受け入れられているんだと感じたことも刺激になりました。

※1999年デビューした津軽三味線兄弟ユニット。現在も世界に通用するアーティストとして多彩な活動を行っている。

◆ 厳しくも楽しい修行時代

金 学生時代は、民謡酒場のステージを終えて期末試験の勉強、朝学校に行つて放課後また民謡酒場…学業しながら民謡を覚える。時間がいくらあっても足りなかったです。楽しかったのは、同世代の同志と夜な夜な飲んで語り合った時間です。

銀 毎日誰かの前で演奏できることがとにかく楽しくて、大変だったことは覚えていないくらい。良い先輩や大人たちに囲まれて、ありがたい環境でした。

合い充分です。たまたま見る方も、見たくて来てくださった方も100%満足できる舞台にしたい。とにかく様々な方法で楽しんでいただけるよう、新しいかたちも模索していきたいです。

金 「あべや」の売りは、メンバー5名全員がまったく違うキャラクターなこと。様々な芸能を見て「日本っていいな」と再認識していただけたら。泣いて笑って、とにかく生の舞台が見られる幸福を味わってほしいですね。そして何より我々も、お客様の前でパフォーマンスができる喜びを噛みしめて臨みたい。コロナ禍でも、できること、やるべきことが見えてきました。動画やオンラインのライブや稽古。そして感染対策を万全にした生の舞台。すべてを怠らせずに活動していきたいです。2021年はすべてに全力でいきます！

津軽三味線 あべや 好評発売中

2021年5月23日(日)
13:15開場 14:00開演 マーキーホール
料金◆ 全席指定 ¥3,000 メンバーズ特割 ¥2,500
出演◆ 阿部金三郎 [津軽三味線]、阿部銀三郎 [津軽三味線]
根本麻耶 [唄・津軽三味線・踊り]
安藤龍正 [三味線・鼓・踊り]、佐藤公基 [尺八]
曲目◆ 津軽じょんがら節 / 津軽よされ節 / 安米節
南部俵積み唄 ほか

※3歳から有料(2歳までのお子様は保護者1名につき1名まで膝上鑑賞無料)

※新型コロナウイルスの感染状況により公演中止の可能性がございます。最新情報は所沢ミュージズの公式ホームページでご確認ください。



ステージレポート

Stage Report

12月15日
～2月7日

2020
12/15 (火)
所沢ミュージズ Xmas スペシャル×音まちコンサート特別公演
原田真侑[オルガン]×ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット
(アークホール)
曲目/チャイコフスキー:組曲『くるみ割り人形』作品71aより ほか

19 (土)
NBAバレエ団「白鳥の湖」
(マーキーホール)



NBAバレエ団「白鳥の湖」

26 (土)
あべや [津軽三味線]
(並木まちづくりセンターホール)
出演/阿部金三郎、阿部銀三郎

27 (日)
読響×ヴァイグレ [指揮] 『第9』
(アークホール)
出演/セバ스티アン・ヴァイグレ[指揮]、読売日本交響楽団
新国立劇場合唱団、三原麻里[オルガン]
曲目/ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 作品125[合唱付き]
J.S.バッハ:トッカータとフーガ 二短調 BWV565 ほか



ベートーヴェン:交響曲第9番[合唱付き]

31 (木)
2020 ズーラシアンプラス
ジルベスター音楽祭
(アークホール)
出演/ズーラシアンフィルハーモニー
管弦楽団
曲目/ラプソディ・イン・ブルー(世界初演)
動物紅白歌合戦2020 ほか



2020ズーラシアンプラス
ジルベスター音楽祭

2021
1/9 (土)
所沢ミュージズ
ニューイヤーコンサート2021
(アークホール)
出演/秋山和慶[指揮]、小山実稚恵[ピアノ]、東京交響楽団
曲目/ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ハ短調
ドヴォルジャーク:交響曲第9番 ホ短調「新世界より」 ほか

2018年以來久々のニューイヤーコンサート。毎年恒例の「新世界より」に加えて、日本が誇る至宝・小山実稚恵がラフマニノフの「ピアノ協奏曲第2番」を披露しました。アンコールの「ラデツキー行進曲」ではお客様も一緒に手拍子!素晴らしい新年のスタートとなりました。



ニューイヤーコンサート2021

9 (土)
新春能「土蜘蛛」
(マーキーホール)
出演/観世喜正、遠藤喜久
善竹十郎 ほか



新春能「土蜘蛛」

10 (H)
第104回所沢寄席
～初笑い!開運らくご会～
(マーキーホール)
出演/三遊亭好楽、春風亭柳橋、一龍齋貞友、柳亭小痴楽 ほか

10 (H)
榎本大進[ヴァイオリン]キリル・ゲルシュタイン[ピアノ]
(アークホール)
曲目/ベートーヴェン:
ヴァイオリン・ソナタ第9番
イ長調 op.47「クロイツェル」
ほか



榎本大進[ヴァイオリン]キリル・ゲルシュタイン[ピアノ]

15 (金)
東京大衆歌謡楽団
コンサート
～古き良き時代が甦る!
懐かしい昭和歌謡の数々～
(マーキーホール)
曲目/東京ラブソディ
誰か故郷を想わざる ほか



東京大衆歌謡楽団コンサート

17 (H)
キリル・ゲルシュタイン
[ピアノ]
(アークホール)
曲目/ドビュッシー:
ピアノのための12の練習曲 ほか

30 (土)
南こうせつ
コンサートツアー2021
～いつも歌があった～
(アークホール)



南こうせつコンサートツアー2021

大和証券グループ presents
31 (H)
辻井伸行日本ツアー 2021 《ロマン派》
(アークホール)
曲目/シューマン:蝶々 リスト:愛の夢 第3番 ほか

ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールで優勝を果たした辻井伸行が登場。「皆様と笑顔でお会いできることを願い」とアンコールで演奏した自作の「笑顔で会える日のために」では、優しい音色が客席全体を包み、涙を流されるお客様もいらっしゃいました。



辻井伸行日本ツアー 2021

2/7 (H)
ニューイヤー・オペラ・ガラ・コンサート
(アークホール)
曲目/ブッチーニ:「トウランドット」～「誰も寝てはならぬ」 ほか

写真撮影(市民カメラマン)/中村仁(12/19)、滝島利男(12/27)、由井一雄(1/9アーク)、津田資雄(1/10、1/31)、佐藤清一郎(1/15)、三平資郎(1/30) (カメラマン) 駒井杜介(1/9マーキー)

編集後記

少しずつ春めいてきました。この時期の楽しみの一つが、順番に咲いていく花で春の訪れを感じられることです。梅が咲いたら木蓮が咲いて、木蓮が咲いたら桜が咲いて…。ミュージズのお隣、航空記念公園でも順番に咲いていく様を楽しめます。ミュージズに来られるついでに公園散歩をしてみてくださいはいかがでしょうか。(Y)

チケットのお問合せは……ミュージズチケットカウンター
04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00～18:00 ※休館日を除く

●インターネット予約

所沢ミュージズ

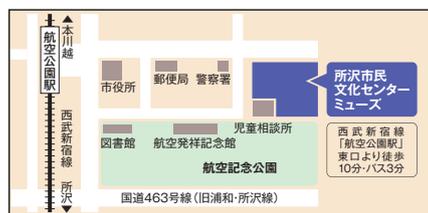
検索



クラシック・ポップラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミュージズホームページでご確認ください。

<https://www.muse-tokorozawa.or.jp>



*公演情報は2021年2月26日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2021年5月15日発行予定です。どうぞお楽しみに。